

# 10 色彩の基礎知識

## 10 色彩の基礎知識

### 01 マンセル表色系

一般に色彩は、赤や青、黄などの色名で表しますが、色名による表現は捉え方に個人差があり、ひとつの色を正確かつ客観的に表すことはできません。

このため、景観色彩ガイドラインでは日本工業規格 (JIS) にも採用されている国際的な尺度である [マンセル表色系] を採用しています。

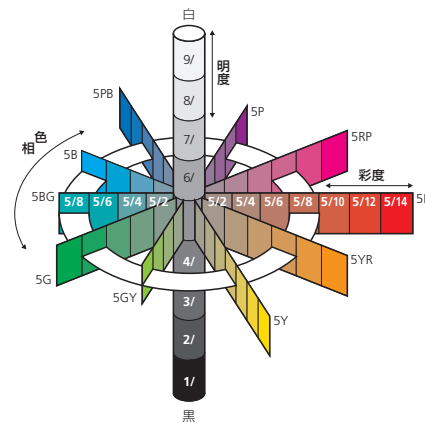
マンセル表色系では、ひとつの色彩を [色相(しきそう)] [明度(めいど)] [彩度(さいど)] という 3 つの尺度の組み合わせによって表し、これを色彩の三属性といいます。

#### 色彩の三属性 [色相・明度・彩度] とは？

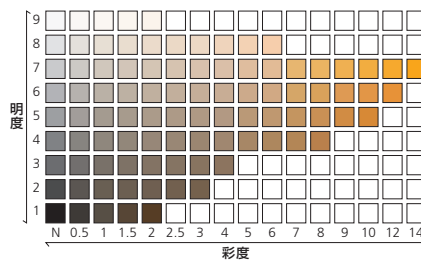
**色相** は、いろあいを表します。10 種の基本色 (赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫) の頭文字をとったアルファベット (R、YR、Y、GY、G、BG、B、PB、P、RP) とその度合いを示す 0 から 10 までを組み合わせ、10R や 5Y などのように表記します。

**明度** は、あかるさを 0 から 10 までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり 10 に近くなります。

**彩度** は、あざやかさを 0 から 14 程度までの数値で表します。鈍い色ほど数値が小さく、黒、白、グレーなどの無彩色は 0 になります。あざやかな色ほど数値が大きくなり、赤の原色は 14 程度です。



マンセル表色系のしくみ



明度 (あかるさ) と彩度 (あざやかさ)

#### マンセル値

色彩の三属性を組み合わせる記号で、下記のように読みます。



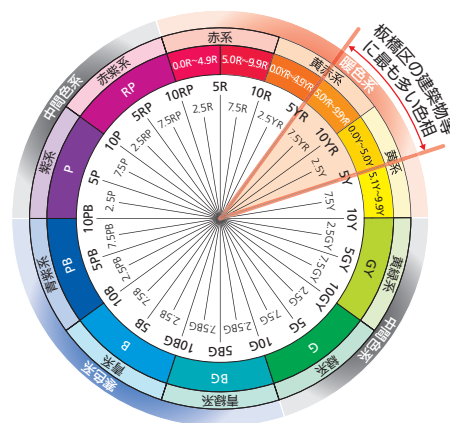
#### 暖色系・寒色系とは？

人が色に対して感じる個人的な嗜好・嫌悪は様々ですが、色から連想される言葉や感覚、イメージには共通性があります。こうした色彩のイメージの代表的なものとして、温もりを感じる「暖色」と冷たさを感じる「寒色」があります。

従来、建物には木材や土壁などの素材そのものの色が用いられていましたが、塗料やサイディングなど建材が変化した現代においても、昔から慣用されてきた自然素材と共通性のある暖色系の色彩が継承されています。

板橋区内の建築物等の色彩も「暖色系」の色相が大多数を占めているため、色彩基準では、現況の温もりが感じられる色彩景観を伸張することを基本としています。

建築物等の色彩を選定する際は、まちの色彩が持っている共通のイメージを活かす色彩を選ぶことが大切です。



マンセル色相環と板橋区景観色彩ガイドラインの色相区分

## 色彩の届出方法

建築物・工作物等の色彩は、マンセル表色系に基づく記号（マンセル値）によって届出を行ってください。

着色をした2面以上の立面図（縮尺 1/100 以上）に外壁等の仕上げの方法と色彩をマンセル値（色相・明度・彩度）で記入して提出してください。

マンセル値については、次の方法で調べることができます。

### 塗料用標準色見本帳で調べる

（社）日本塗料工業会が発行する塗料用標準色の色見本帳には、すべての色彩にマンセル値が記入されており、使用したい色彩のマンセル値を容易に調べたり、類推することができます。

この見本帳は、建築物や構造物、設備などの塗装によく使われる色を選定して2年ごとに発行されるもので、色彩計画の道具として大変便利です。

発行年度が違って番号が同じであれば基本的に同じ色を指します。

色票に(景)マークが付記された色は、国土交通省が推奨する景観に配慮した防護柵の色です。



日本塗料工業会  
標準色見本帳

発行年度 色相 明度 彩度

マンセル値 = 10YR 6.0/3.0

日本塗料工業会  
標準色見本帳

発行年度 色相 明度

マンセル値 = N 5.0

色相	色相区分	マンセル色相	色相	色相区分	マンセル色相	明度区分	マンセル明度	彩度区分	マンセル彩度
R (赤)	02	2.5R	BG (青緑)	52	2.5BG	95	9.5	A	0.5
	05	5.0R		55	5.0BG	92	9.2	B	1.0
	07	7.5R		57	7.5BG	90	9.0	C	1.5
	09	10R		59	10BG	85	8.5	D	2.0
YR (黄赤)	12	2.5YR	B (青)	62	2.5B	80	8.0	F	3.0
	15	5.0YR		65	5.0B	75	7.5	H	4.0
	17	7.5YR		67	7.5B	70	7.0	L	6.0
Y (黄)	19	10YR	PB (青紫)	69	10B	65	6.5	P	8.0
	22	2.5Y		72	2.5PB	60	6.0	T	10.0
	25	5.0Y		75	5.0PB	55	5.5	V	12.0
GY (黄緑)	27	7.5Y	P (紫)	77	7.5PB	50	5.0	W	13.0
	29	10Y		79	10PB	40	4.0	X	14.0
	32	2.5GY		82	2.5P	30	3.0		
G (緑)	35	5.0GY	RP (赤紫)	85	5.0P	20	2.0		
	37	7.5GY		87	7.5P	10	1.0		
	39	10GY		89	10P				
	42	2.5G		92	2.5RP				
	45	5.0G		95	5.0RP				
	47	7.5G		97	7.5RP				
	49	10G		99	10RP				

### 建材・塗料メーカー等に問い合わせる

近年はマンセル値による届出が一般化しており、建材や塗料等のメーカーに問い合わせれば、マンセル値が判る場合が多くなっています。

#### どうしても調べられないときは

景観の届出窓口に建材の見本等を持参して頂ければマンセル値をお調べすることができます。

※印刷物やパソコンモニター、プリンター等からのプリントアウトの場合、色再現が正確でない場合があります。色彩の確認は、必ず実物の建材サンプルや色見本帳で行ってください。

## 周辺の街並みの色彩を調べてみましょう

塗料見本帳などを用いて、計画地周辺の建築物や景観資源の色彩を調べてみましょう。街並みとの調和や景観資源を生かす配色を考える手がかりになります。

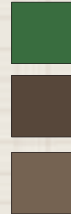
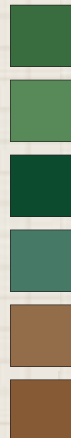
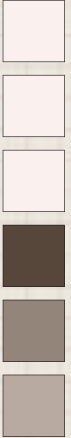
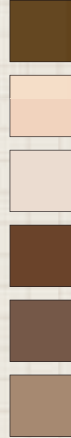
建築物等の色彩は、単独で存在するのではなく常に周辺の色彩と関係しながら景色を創り出しています。周辺の景色に目を向ければ、基準に則した色彩の中でももっと「いい色」が見つかるかもしれません。

※この冊子では、できるだけ正確に色彩を表現するよう努めましたが、印刷による色再現のため、実際のマンセル値とは異なる場合があります。

# “ひと、もの、まち” がバランスよく調和した景観をめざして

板橋崖線軸地区

石神井川軸地区



## 板橋区景観色彩ガイドライン | Color Scape Guidelines for Itabashi City

発行年月 平成24年3月

発行 板橋区 都市整備部 都市計画課  
 〒173-0004 東京都板橋区板橋二丁目66番1号  
 tel.03-3964-1111 (代表)  
 ホームページ <http://www.city.itabashi.tokyo.jp/>

刊行物番号

23-166



未来・創造  
**ITABASHI 21**

本ガイドラインに関するお問い合わせは、都市計画課 都市景観担当 までご連絡ください。  
 tel.03-3579-2549 (直通) fax.03-3579-5436 email : t-keikan@city.itabashi.tokyo.jp

表紙の解説：各地区を代表する風景や建物の写真とそこで用いられている色彩を取り出したものです。